

2018 - 19年度 RI テーマ



インスピレーションになるう

Rotary International  
国際ロータリー会長  
バリー・ラシン



**四つのテスト**

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

新しく生まれ変わろう  
ークラブネッサンス

第2660地区  
八尾東ロータリークラブ  
YAO EAST ROTARY CLUB  
●創 立：1973年2月23日  
●会 長：品川 芳洋  
●幹 事：堀内 伸也  
●会報委員長：高岡 正和

**今週のプログラム**

第2195回例会

- ① 開会 点鐘
- ② ソング 「奉仕の理想」
- ③ ビジターの紹介
- ④ 会務報告  
「会長の時間」「幹事報告」
- ⑤ 委員会報告  
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ⑥ 第2回クラブフォーラム  
会員組織委員会部門  
大松 桂右会員組織委員長
- ⑦ 閉会 点鐘

\*9/29(土)

米山奨学委員長 カウンセラー研修会  
於：サニーストンホテル江坂 別館3階  
富士の間  
受付 13:30~ 研修会 14:00~16:00  
大橋 秀造米山奨学委員長 出席予定

**来週の予定**

第2196回例会 10月5日(金)

- ★例会前：10月度定例理事会
- ☆卓話「米山記念奨学会について」  
大橋 秀造米山奨学委員長

☆10月誕生月祝

浅井会員、上山会員、桑田会員、中澤会員  
浅井夫人、木村夫人、品川夫人、高橋夫人

☆10月結婚記念日祝 上田会員、柳会員

**前週の例会記録**

2018年9月14日(金)

出席報告

| 例会数    | 会員数 | 出席数 | 出席率   | 備考               |
|--------|-----|-----|-------|------------------|
| 第2194回 | 27名 | 17名 | 81.0% | 出席義務免除<br>7名(出1) |
| 第2192回 | 27名 | 13名 | 61.9% | 補 填<br>2名        |

ニコニコ箱

- 木村様、卓話ありがとうございます。よろしくお願ひ致します。 品川 芳洋会員
- 木村さん卓話ありがとうございます。 鈴木 洋会員
- 大阪南RCの木村芳樹様、本日は御来訪ありがとうございます。よろしく御指導、お願ひ致します。 桑田 タア子会員
- 先週、誕生日のお祝いをいただいて有難うございました。 森下 慶治会員
- 大阪南RC 木村様、ご訪問ありがとうございます。また卓話の方もよろしく。 石川 義一会員

★例会場：八尾市生涯学習センター<かがやき> 〒581-0833 大阪府八尾市旭ヶ丘5-85-16 TEL:072(924)3876

★例会日時：毎週金曜日13時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 LINOAS(リノアス)8階 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

●先週例会欠席してすみませんでした。

大橋 秀造会員

●今回合計 8,000円

●累計 212,000円

## 会長の時間

日経の先週のコラム「あすへの話題」欄に元警視総監の方が心温まる話を記されていました。

彼が広報担当の時、八王子署から「当署のMさんは先日病気で亡くなられたが、その葬儀に行った同僚たちは驚いた。暴走族と見まがうような若者が沢山集まっているのだ。話を聞くと、皆、Mさんから指導を受け、立ち直った人達でMさんを心から慕っているという。このMさんの功績を是非警視庁ニュースで流して欲しい」と。この元警視総監は、庁内だけのニュースではもったいない話だとある新聞の警視庁キャップに話し、取材されることになった。

Mさんは、交番で勤務しながら、誠心誠意子供たちの面倒を見て、尽くした人で亡くなる直前には、少年たちは入院先まで行き、最後のお別れをした、ことが取材で明らかになったそうです。

この美談は社会面トップで扱われその日の閣議でも話題になり叙勲にいたったそうです。

世の中には、このMさんのように隠れた功績を持ち、一隅を照らしている方が多くおられるに違いない、とコラムを結んでおられました。

前回取り上げた、山口県で行方不明になった幼児を助け、爽やかな言動をとられた尾畑さんばかり、社会奉仕をこころがけるわれわれロータリアンにとって学ぶべきことが多いです。

## 幹事報告

### 【配布物】

- ①週報
- ②ロータリーの友誌

### 【回覧】

- ①地区より北海道地震に対する義捐金について
- ②地区大会の出欠表

### 【連絡】

- ①9/21(金)定款による休会
- ②次回9/28(金)例会時、第2回クラブ  
フォーラム(会員組織委員会部門)
- ③9/22(土)秋のライラ 高橋R出席

以上

## 卓話

### 「なぜロータリーの友を 読むのか」

ロータリーの友

地区代表委員(大阪南RC)

木村 芳樹氏



「なぜロータリーの友を読むのか」それは「ロータリーのロータリアンであるため」です。

ロータリアンである資格は、ロータリアンの三大義務を守っているかどうかです。

一番目の「会費の納入」。これだけではクラブの会員ですが、ロータリアンではありません。

二番目の「例会への出席」。これだけではクラブのロータリアンでロータリーのロータリアンではありません。

では三番目の「ロータリー雑誌の購読」はどうでしょうか。「一ページも読んだことがない」と堂々と発言される会員もたまにおられます。本当にこれでいいのでしょうか。

ロータリーの友の横組みは、『THE ROTARIAN』の中から世界のロータリアンに向けた内容の記事が掲載されており、縦組みには日本国内のロータリークラブに関連した記事が記載されています。

「ロータリーの友をなぜ読むのか」、それは「世界の、日本のロータリアンと情報を同時に共有するため」です。

1907年、ポールがシカゴクラブ会長になったとき、拡大をはじめ、最初にサンフランシスコ、次々と新しいクラブができました。この1907年から10年にかけてロータリー最初の危機が起きました。シカゴクラブ内は、ポールたち奉仕派と、親睦派に分裂し、混乱が起きたのです。

1910年の第1回ロータリークラブ連合会大会後の1910年末にポールは反省をこめて「合理的ロータリアニズム」を書きました。このロータリーの情報を共有しようと1911年1月25日にこのエッセイが掲載された機関紙「ザ・ナショナルロータリアン」創刊。これが全世界のロータリアンのコミュニケーションの場であるロータリー雑誌の始まりで、『合理的ロータリアニズム』がこの雑誌を生んだといえます。『THE ROTARIAN』として現在までつづけられています。

1949年、日本のRCはRI第60地区として復帰。1952年4月に大阪市の中央公会堂で第60区最後の大会が開催。この大会で、二地区になってからも連絡を緊密にするための日本語による共通の機関紙の創刊が企画。これが『友』の始まりです。1953年1月から月刊、横組みで創刊。1972年1月から現在の縦組みと横組みに分けた現在の形になり、1980年7月にRI公式地域雑誌に指定されました。

横組みには数多くの有用なシリーズや貴重な文献が多く掲載されてきました。ぜひご活用ください。

また友へ投稿し、情報や意見をシェアしてください。

ロータリー情報を共有するのはロータリアン一人ひとりの責務です。

ロータリーのロータリアンであるために友を読み続けてください。

## 第2回目炉辺会合のご報告

親睦活動委員長 高岡 正和

第②回目の炉辺会合食事会を9/14(金)に『鮭・鮮魚料理 うまいもんや 吾作亭 アベノ店』にて開催致しました。

参加会員は品川会員、堀内会員、奥田会員、池本会員、桑田会員、中澤会員、山本事務局員、私の8名です。

前回は焼き肉のコース料理でしたので、今回は和食コースにしてみました。飲み放題で料理の品数も多くお腹が一杯になりました。店舗も繁盛していて忙しいせいか料理が出てくるのが遅く終了予定時間が1時間遅くなりましたが、その分皆様と多くお話しができ親睦を深めることが出来ました。

次回、第③回の炉辺会合食事会は年明けの1/18(金)を予定しています。出来ればその日は移動例会をして、その後食事会を行えればと思います。詳細については決まり次第ご連絡させていただきます。

会員皆様のご参加お待ちしております。



第2660地区  
八尾東ロータリークラブ  
**YAO EAST ROTARY**